

2010年度 特別勘定の現況

●投資環境(2010年度)

日本株式市場

当期の日本株式市場において、日経平均株価は期初11,089円で始まりまして、4月3日に当期の高値となる11,339円をつけた以降は、欧州諸国の財政懸念等によるリスク回避姿勢の強まりから円高が進行したため、輸出関連株等が売られ、8月には9,000円台を割り込みました。その後、米国の金融緩和措置や円高傾向が解消されたことから相場は上昇に転じました。しかし、東日本大震災の影響で3月中旬には再び9,000円を割り込み、当期の安値となる8,605円をつけましたが、期末にかけ上昇し9,755円で終了しました。

外国株式市場

当期の外国株式市場は、昨年度末からの経済回復期待で堅調に始まりましたが、その後脆弱な米経済指標の発表や欧州諸国の緊縮財政政策が世界的な経済成長を鈍らせるとの懸念が高まり、7月に米国S&P500指数は1,022ポイント、英国FTSE100指数は4,805ポイントの安値をつけました。9月以降は好調な経済指標や金融緩和策の発表等により上昇に転じ、3月に日本の震災と原発問題があったものの、期を通じて堅調に推移し、期末はS&P500指数が1,325ポイント、FTSE100指数が5,908ポイントで終了しました。

日本債券市場

当期の日本債券市場において、長期金利(10年国債利回り)は期初1.40%で始まりましたが、4月以降の欧州財政危機に伴う投資家の質への逃避行動や景気回復への懸念等から利回りは下落(価格は上昇)基調となり、9月には0.84%まで低下しました。米国の中央銀行による追加的な金融緩和策によって、景気の先行き見通しや金融市場のセンチメント(市場心理)が回復し、資産価格上昇および金利上昇が見られた結果、利回りは上昇し、2月には1.3%台までつけましたが、期末は東日本大震災の影響により1.26%で終了しました。

外国債券市場

当期の外国債券市場は、期初、ギリシャ債務懸念の周辺諸国への波及や米国の経済指標が弱含んだことから景気減速懸念が再燃し、これに伴う投資家の質への逃避行動から債券が買われ、利回りは下落(価格は上昇)し、米国国債(10年債)で2.38%、ドイツ国債(10年債)で2.12%となりました。その後は、米国の景気回復期待などから、主要国の国債利回りは上昇に転じました。3月には日本の震災と原発問題から一時的に下落しましたが、期末は米国国債(10年債)が3.47%、ドイツ国債(10年債)が3.35%で終了しました。

外国為替市場

当期の外国為替市場は、年度を通じて円が主要通貨に対して強い展開となりました。円は対米ドルで93円台から始まりましたが、市場での利上げ観測が後退したことから円高が進み、11月初旬には80円台前半をつけ、95年以來の円高水準に達しました。対ユーロについても円高が進み、期初の126円台から、8月には一時01年以來の105円台をつけました。3月の日本の震災と原発問題により、対米ドルで一時78.89円をつけたものの、その後は円が売られ、期末は、対米ドルが83.13円、対ユーロが117.69円で終了しました。

●特別勘定の運用方針

①当期の運用実績の推移

特別勘定の運用状況をご参照ください。

②当期の運用方針

当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。

③今後の運用方針

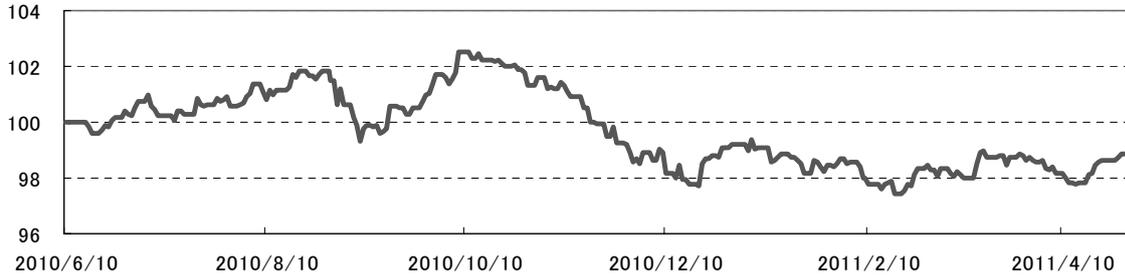
当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定「JPバランス1006」運用状況

2011年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年6月10日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1006	0.13%	0.36%	-2.42%	-	-1.13%	98.86

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	1,414	97.4%
現預金・その他	38	2.6%
純資産総額	1,453	100.0%

※金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1006」運用状況

2011年4月末現在

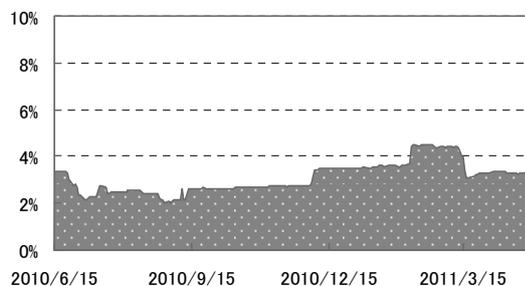
■ファンド情報（設定日：2010年6月14日）

価格(100口あたり)	99.88円	純資産額	14.1億円
基準指標	101.31	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			3.36%

■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1006	+0.44%	+0.56%	-2.17%	-	-0.11%

■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

特別勘定「JPバランス1007」運用状況

2011年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年7月12日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1007	0.13%	0.41%	-2.84%	-	-2.61%	97.38

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	822	96.0%
現預金・その他	34	4.0%
純資産総額	857	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1007」運用状況

2011年4月末現在

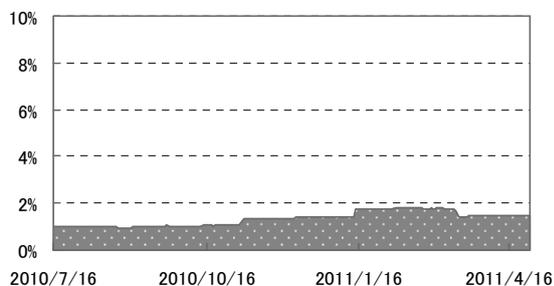
■ファンド情報（設定日：2010年7月15日）

価格(100口あたり)	98.20円	純資産額	8.2億円
基準指標	100.04	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.51%

■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1007	+0.42%	+0.61%	-2.67%	-	-1.79%

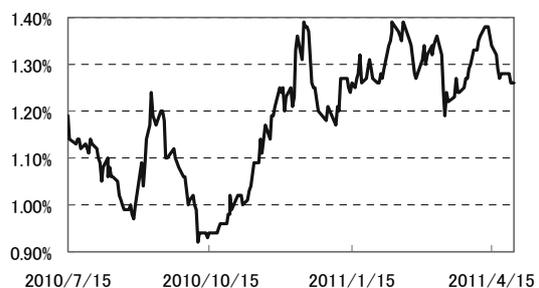
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



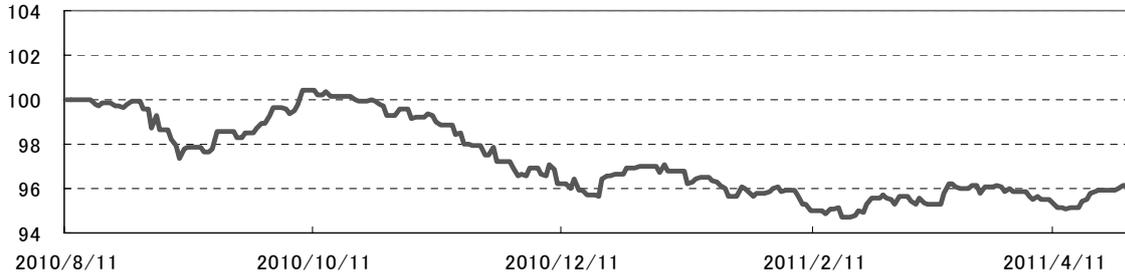
※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

特別勘定「JPバランス1008」運用状況

2011年4月末現在

■ ユニットプライスの推移 (特別勘定設定日: 2010年8月11日)



■ ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1008	0.15%	0.28%	-3.13%	-	-3.84%	96.15

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	682	96.3%
現預金・その他	26	3.7%
純資産総額	709	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1008」運用状況

2011年4月末現在

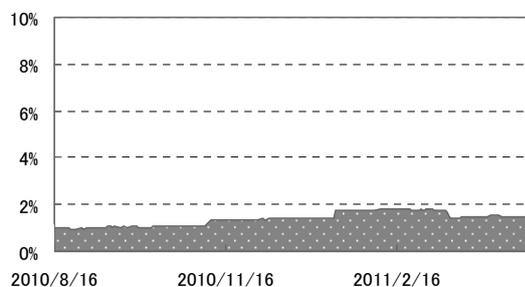
■ ファンド情報 (設定日: 2010年8月13日)

価格(100口あたり)	96.77円	純資産額	6.8億円
基準指標	98.67	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.52%

■ 騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1008	+0.41%	+0.46%	-3.05%	-	-3.23%

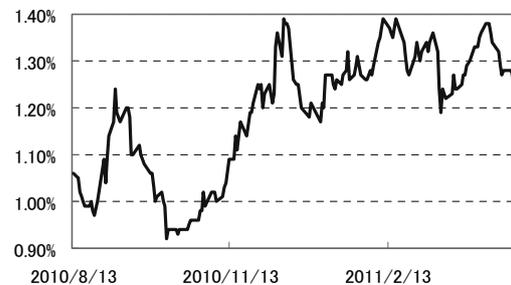
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



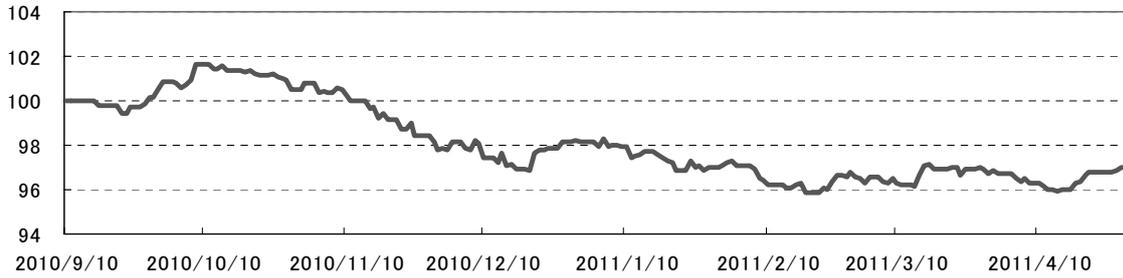
※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

特別勘定「JPバランス1009」運用状況

2011年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年9月10日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1009	0.15%	-0.07%	-3.45%	-	-2.98%	97.01

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	441	95.2%
現預金・その他	22	4.8%
純資産総額	463	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1009」運用状況

2011年4月末現在

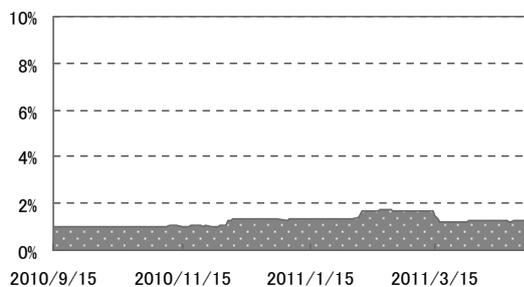
■ファンド情報（設定日：2010年9月14日）

価格(100口あたり)	97.57円	純資産額	4.4億円
基準指標	99.31	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.27%

■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1009	+0.42%	+0.11%	-3.38%	-	-2.43%

■株式資産の配分比率の推移

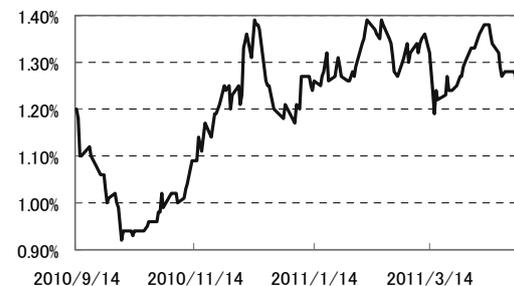


※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移

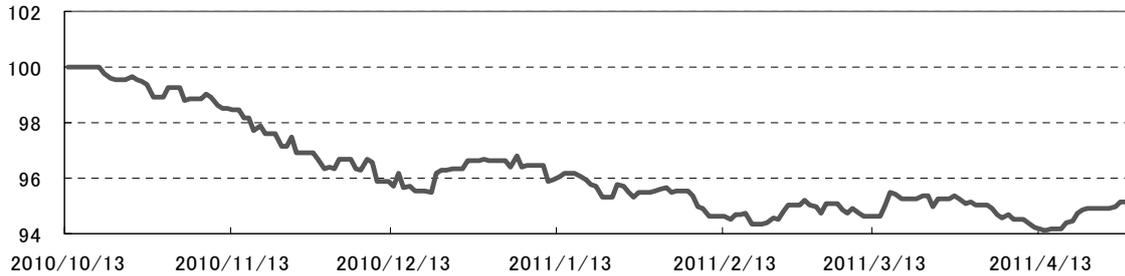


■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

特別勘定「JPバランス1010」運用状況

2011年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年10月13日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1010	-0.02%	-0.45%	-3.83%	-	-4.87%	95.12

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	840	96.3%
現預金・その他	32	3.7%
純資産総額	872	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1010」運用状況

2011年4月末現在

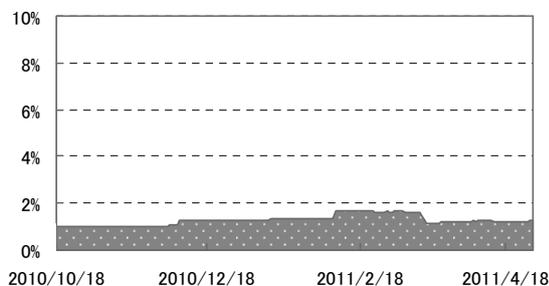
■ファンド情報（設定日：2010年10月15日）

価格(100口あたり)	95.50円	純資産額	8.4億円
基準指標	97.59	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.25%

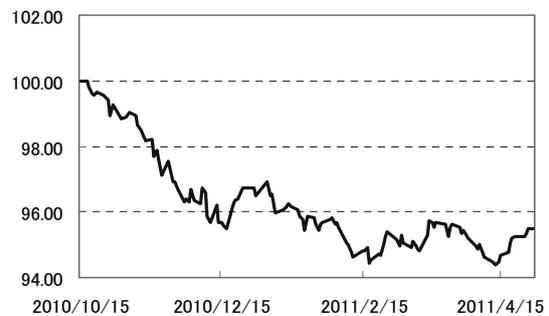
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1010	+0.22%	-0.27%	-3.80%	-	-4.50%

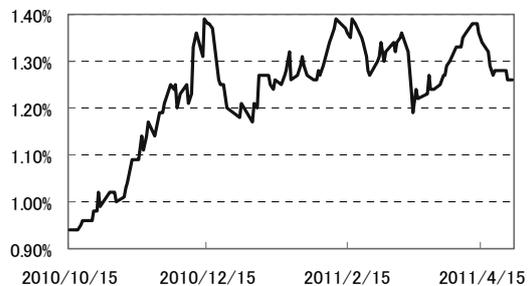
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



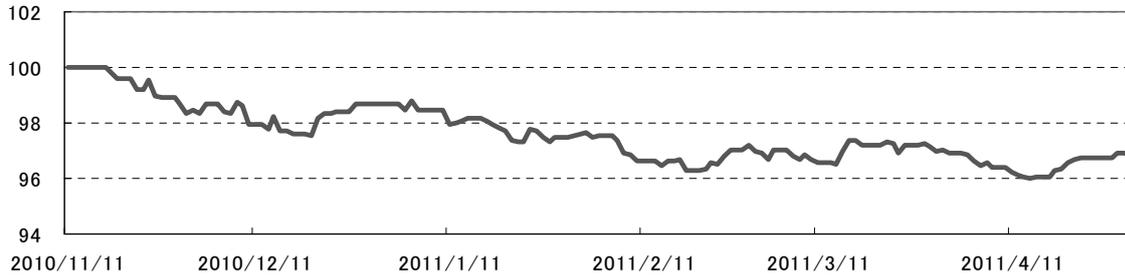
※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

特別勘定「JPバランス1011」運用状況

2011年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年11月11日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1011	-0.17%	-0.68%	-	-	-3.11%	96.88

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	270	95.2%
現預金・その他	13	4.8%
純資産総額	283	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1011」運用状況

2011年4月末現在

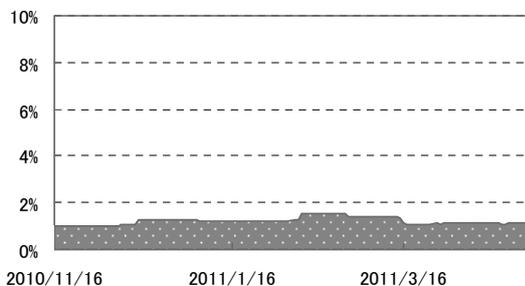
■ファンド情報（設定日：2010年11月15日）

価格(100口あたり)	97.21円	純資産額	2.7億円
基準指標	99.12	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.14%

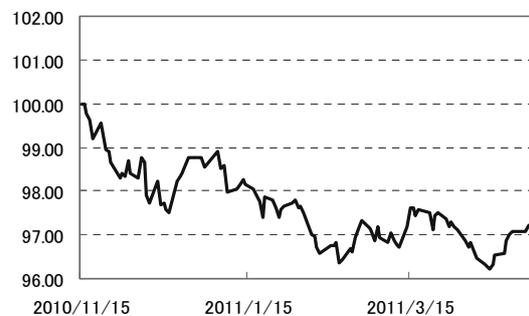
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1011	+0.03%	-0.54%	-	-	-2.79%

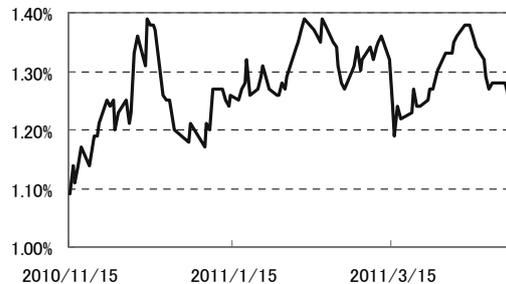
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



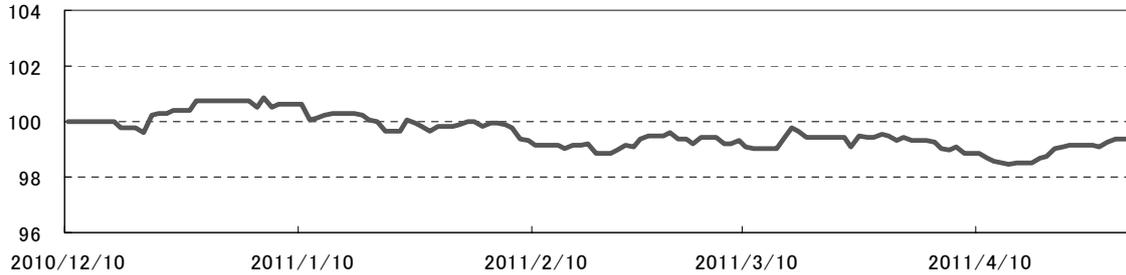
※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

特別勘定「JPバランス1012」運用状況

2011年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年12月10日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1012	-0.05%	-0.54%	-	-	-0.64%	99.35

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	377	95.3%
現預金・その他	18	4.7%
純資産総額	396	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1012」運用状況

2011年4月末現在

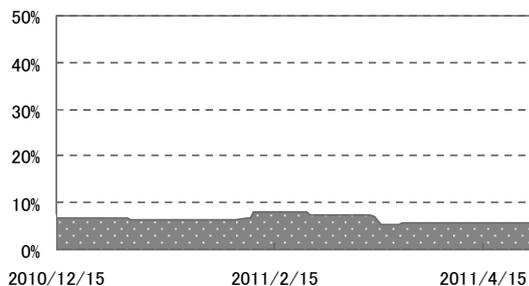
■ファンド情報（設定日：2010年12月14日）

価格(100口あたり)	99.83円	純資産額	3.7億円
基準指標	100.32	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			5.86%

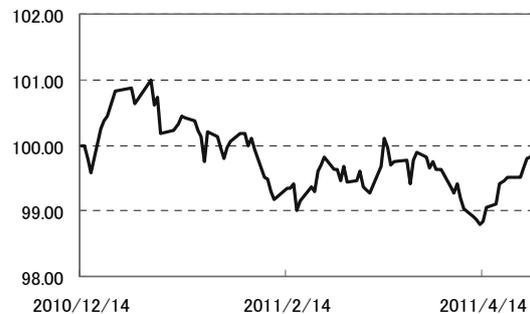
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1012	+0.19%	-0.34%	-	-	-0.17%

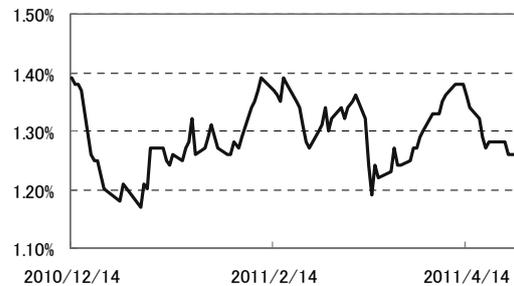
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



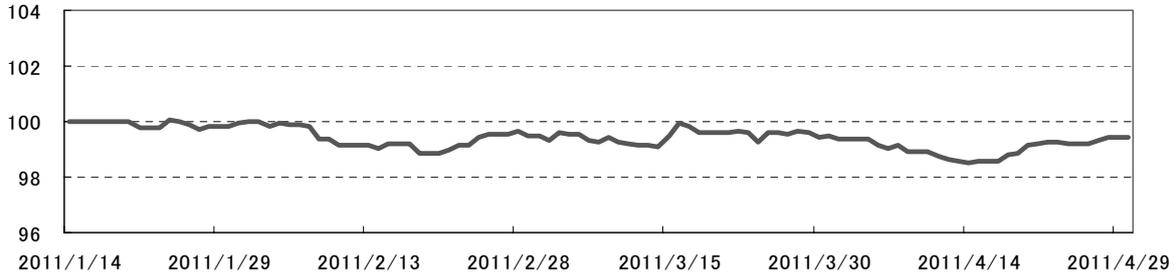
※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

特別勘定「JPバランス1101」運用状況

2011年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2011年1月14日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1101	-0.06%	-0.47%	-	-	-0.55%	99.44

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	215	95.2%
現預金・その他	10	4.8%
純資産総額	226	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1101」運用状況

2011年4月末現在

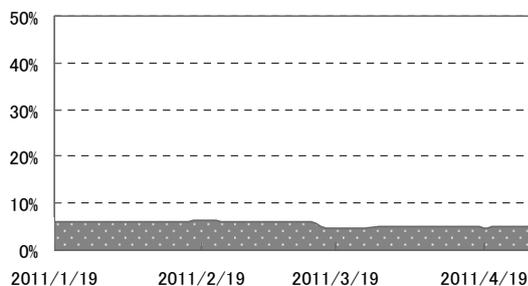
■ファンド情報（設定日：2011年1月18日）

価格(100口あたり)	99.79円	純資産額	2.1億円
基準指標	99.73	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			5.01%

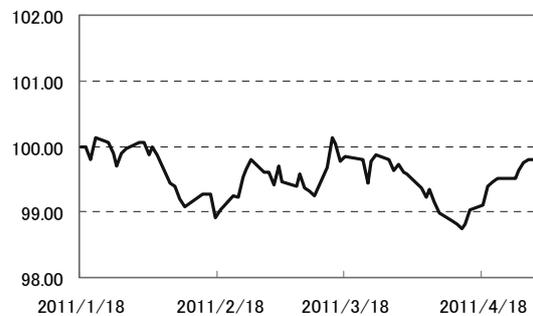
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1101	0.18%	-0.27%	-	-	-0.20%

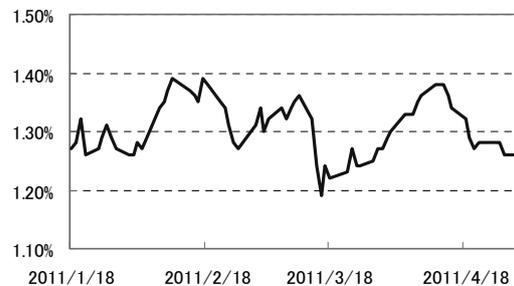
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



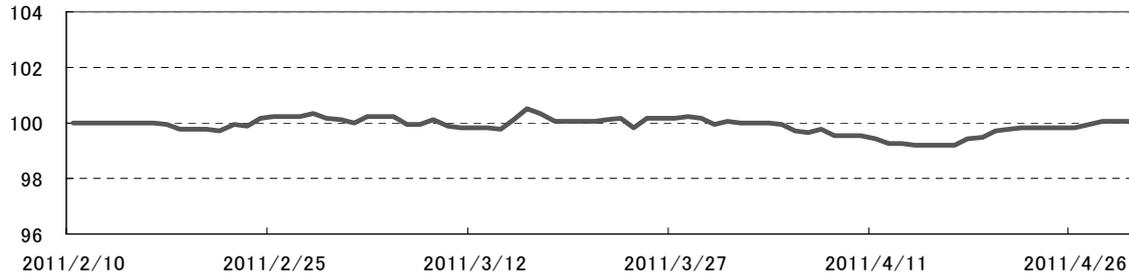
※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

特別勘定「JPバランス1102」運用状況

2011年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2011年2月10日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2011年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1102	0.00%	-	-	-	0.07%	100.07

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	102	95.2%
現預金・その他	5	4.8%
純資産総額	108	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1102」運用状況

2011年4月末現在

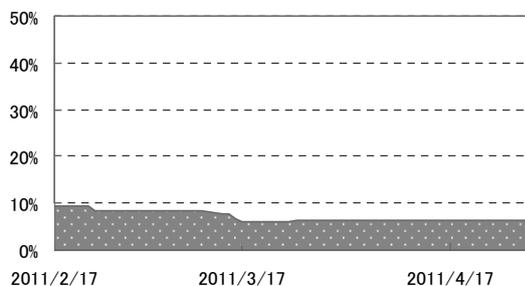
■ファンド情報（設定日：2011年2月15日）

価格(100口あたり)	100.39円	純資産額	1.0億円
基準指標	99.42	積極投資倍率	3.5倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			6.43%

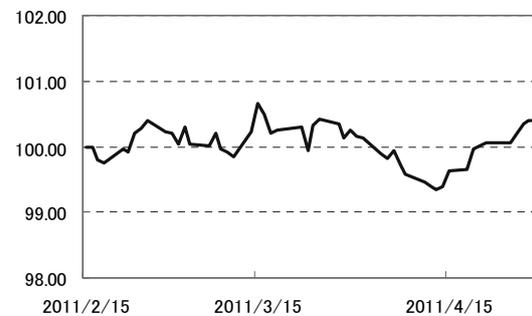
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1102	+0.23%	-	-	-	+0.39%

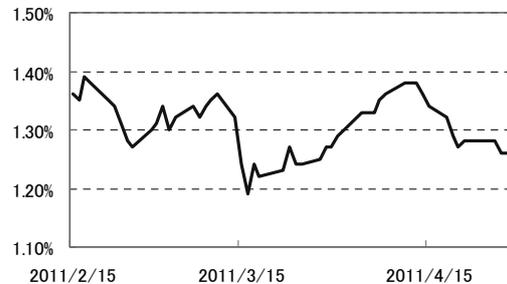
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」「ご注意いただきたい事項」を記載しておりますので、ご参照ください。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります。また、契約日から1年未満の解約または一部引出には別途「解約控除」がかかります。

■積立期間中の費用

項目	費用の概要と適用方法	費用
保険関係費用 (保険契約管理費)	この保険の維持、管理等に必要な費用で、死亡保険金額および年金原資を最低保証するための費用等を含みます。 費用は日割換算(1/365(日))して毎日控除します。	次の①②を合計したものであり、株式資産が多いときに費用は高く、少ないときに費用は低くなります。 ①特別勘定の純資産総額に対して年率1.00% ②特別勘定の株式資産相当額に対して年率2.50%
資産運用関係費用(資産運用管理費)*1	保険関係費用以外で、特別勘定の運用にかかる費用です。 費用は日割換算(1/365(日))して毎日控除します。	次の①②を合計したものであり、株式資産が多いときに費用は高く、少ないときに費用は低くなります。 ①特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.35%程度 ②特別勘定の投資対象となる投資信託の株式資産相当額に対して年率1.20%程度

*1 資産運用関係費用は、主な投資対象となる投資信託の受託会社報酬率等を記載しています。その他、有価証券等の売買および保有に関する費用がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

■契約日から1年未満に解約または積立金の一部引出をした場合の費用

契約日から1年後の年単位の契約応当日の前日までの間に、解約または積立金の一部引出をした場合、次の費用をご負担いただきます。

項目	費用の概要と適用方法
解約控除*2	解約時に、基本保険金額に対して1.0%を特別勘定の積立金額から控除します。 一部引出時に、一部引出により減額される基本保険金額に対して1.0%を一部引出額から控除します。

*2 保険料を特別勘定へ繰り入れる日(契約日から契約日を含めて8営業日目)以前には、解約控除を適用しません。

■年金受取期間中の費用(主契約および年金支払特約) ※以下の内容は、将来変更になることがあります。

項目	費用の概要と適用方法
保険関係費用*3 (年金管理費)	この保険の維持、管理等に必要な費用です。 年金受取開始日以降、受取年金額に対して1.0%を毎年の年金受取日に責任準備金から控除します。

*3 年金額は、年金受取開始日以降、年金のお支払いとともに費用を控除する前提で算出されておりますので、年金受取時にあらためて保険関係費用が年金額から差し引かれるものではありません。

投資リスクについて

この商品は、将来受け取る年金額、解約払戻金額、死亡保険金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険(変額個人年金保険)です。特別勘定は、主な投資対象となる投資信託を通じてスワップ取引等を活用し、実質的に株式・債券を投資対象としますので、ご契約者は収益を期待できる一方、価格変動リスク、金利変動リスク、信用リスク等の投資リスクを負うこととなります。そのため、運用実績およびご負担いただく費用により、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料の額を下回り、損失が生じるおそれがあります。なお、投資リスク等については「特別勘定のしおり」に詳しく記載しておりますのでご確認ください。

ご注意いただきたい事項

- 「投資型年金保険 新 異次元元(変額個人年金保険GF(VI型))」は、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「投資型年金保険 新 異次元元(変額個人年金保険GF(VI型))」の年金原資には基本保険金額に「年金原資保証率」を乗じた金額の最低保証がありますが、年金原資が保証されるためには、積立期間(契約日から10年間)満了まで運用いただくことが必要です。積立期間中に解約・積立金の一部引出をした場合の解約払戻金額には最低保証はありません。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

<p>【募集代理店】 株式会社 三菱東京UFJ銀行</p>	<p>【引受保険会社】 東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社 〒141-6008 東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower TEL 03-6420-4000(大代表) ホームページ http://www.tmn-financial.co.jp</p> <p>ご契約内容・各種手続きに関するお問合せは ご契約者さま専用テレホンサービス 0120-155-730 受付時間 月～金/9:00～17:30 (祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)</p>
-----------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------